

特選講師情報

リストNo 15492

2026/01

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： **C**
BEST9

● 激動の時代、どうなる日本経済の展望

森永 康平

株式会社マネネCEO / 闘う経済アナリスト

証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリサーチ業務に従事。業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立上げや法人設立を経験し事業責任者やCEOを歴任。2018年に金融教育ベンチャーの(株)マネネを設立。経済アナリストとして執筆や講演をしながら、AIベンチャーのCFOも兼任するなど、国内外複数のベンチャー企業経営にも参画。著書は『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)や父・森永卓郎との共著『親子ゼニ問答』(角川新書)など多数。日本証券アナリスト協会検定会員。経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会」委員。文化放送「おはよう寺ちゃん」レギュラーコメンテーター。

(他のテーマ) ・ 投資初心者が知るべき投資と経済の基礎
・ これからの時代に求められる金融リテラシーとは



講演料： **B**
BEST9

揺れ動く国内外のタイムリーな話題をわかりやすく伝えます

● 緊迫する国際情勢と日本の課題

村田 晃嗣

同志社大学教授

1964年兵庫県神戸市生まれ。87年同志社大学法学部卒業。95年神戸大学大学院博士課程修了。この間、91～95年米国ジョージ・ワシントン大学留学。95年広島大学専任講師。96年読売論壇新人賞・優秀賞受賞。98年神戸大学博士。99年広島大学総合科学部助教授。アメリカ学会清水博賞・サントリー学芸賞受賞。2000年吉田茂賞受賞。朝日放送番組審議会委員。00年同志社大学法学部助教授。05年同教授。11年同法学部長。13年4月より1期16年3月まで学長。'25年7月より東京大学先端科学研究センター客員上席研究員。テレビ朝日『朝まで生テレビ』・読売テレビ『そこまで言って委員会NP』にパネリストとして不定期出演。

(他のテーマ) ・ 内政・外交に見る 今、期待されるリーダーシップ
・ トランプ政権と日本の課題



講演料： **B**
BEST9

事実認識の共有化を目指して講演を中心に活動中(会場での移動導線は禁煙必須)

● 地域力と地域経済再生の秘策

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

1988年東京大学法学部卒業。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。コロンビア大学経営大学院派遣留学(MBA取得)。94年より(財)日本経済研究所調査局(派遣出向)。99年日本政策投資銀行地域企画部調査役、2007年より地域振興部参事役。09年より1年間DBCシンガポール(株)シニアアドバイザー兼シンガポール政府国際企業庁パートナー。10年より地域支援班参事役。'12年より特任顧問、および現職。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」など政府関係委員多数。著書に『デフの正体』『ニッポンの地域力』ほか多数。

(他のテーマ) ・ 地域の未来をひらく視点～人口減少時代における、地域の課題！まちづくりの成功例
・ 「地域間格差」は本当に拡大しているのか



講演料： **B**
BEST9

温厚なイメージですが、講演会ではかなり熱弁！

● いま政治に求められるもの

橋本 五郎

読売新聞特別編集委員

1946年秋田県生まれ。1970年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、読売新聞社入社。本社社会部をはじめ政治部、論説委員、政治部長・編集局次長を歴任。1999年から日本テレビ系列「ジバンクあさ6」「スームイン!!SUPER!」でニュース解説を担当。2006年12月より現職。日本テレビ「スッキリ!」、読売テレビ「ウェークアップ!ぷらす」、「情報ライブ!マイネ」にレギュラー出演。2014年日本記者クラブ賞受賞。主な著書として「心に響く51の言葉」「総理の覚悟」「総理の器量」「範は歴史にあり」「橋本五郎の『どうなる日本!』-政治・経済ここがポイント」など多数。

(他のテーマ) ・ 総理の器量～政治記者がみたリーダー秘話
・ どうなる日本！ 地方創生へのカギ

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： C
BEST9

「草食系男子」や「おひとりさま」という言葉を世に広め、テレビ・雑誌・講演などで活躍中
● 時代のトレンドを読み解き、ビジネスに活かす

牛窪 恵

世代・トレンド評論家 / 立教大学大学院 客員教授

東京生まれ。日大芸術学部卒業後、大手出版社入社。5年間の編集及びPR担当の経験を経て、フリーライターへ。雑誌やテレビの企画、執筆や企業PRに取り組む。2001年マーケティングを中心にを行う㈱インフィニティ設立。現在、『日経ビジネスオンライン』『日経消費ウォッチャー』ほか『プレジデント』『週刊ダイヤモンド』『AERA』などに連載、定期寄稿中。講演活動やTV・ラジオのコメンテーター出演を積極的に行なう。得意分野はトレンド、世代論、マーケティング、小売流通、ホテル、旅行関連。「おひとりさまマーケット」「草食系(男子)」は新語・流行語大賞に最終バネト。

(他のテーマ) ・ 牛窪恵のトレンドなう～今、何が売れる？今、誰が買う？
・ 新たなマーケットを切り拓け！～令和のトレンドをとらえるマーケティング戦略



講演料： B
BEST9

赤字企業を世界No.1へ導いた“経営の秘訣”とは？

● 成果を上げるマネジメント～ウェルビーイング実践の秘訣

谷田 昭吾

講演・研修講師/㈱コアウェル代表取締役社長

体脂肪計で世界一となり、社員食堂でも話題になった株式会社タニタの創業ファミリー。同社の営業・新規事業・新会社立ち上げ、海外における役員経験を経て独立。父・谷田大輔氏の最も近くで、公私にわたってその経営学を学び、赤字企業だったタニタを成長させた「タニタの成功法則」を受け継いできた。2013年に書籍「タニタはこうして世界一になった」(講談社)をプロデュース。講演では父から学んだ経営学を客観的視点で語り継ぐと同時に、自身が学んできたポジティブ心理学の視点から「成功法則」をビジネスや日常生活で実践するための方法を伝えている。

(他のテーマ) ・ 健康経営 実践の極意～社員も会社も元気にする5つの法則
・ 変革する時代における成功法則～タニタで学んだ世界一への“経営の秘訣”



講演料： B
BEST9

「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとしてお馴染み！

● ちょっと変かな？最近の天気～異常気象と気象災害への備え

天達 武史

気象予報士

1975年神奈川県生まれ。97年御茶ノ水美術専門学校卒業後、9年間ファリスに勤務。目の前が海だったため、天気で客数が大きく変化。過不足なく食材を発注する為に気象予報士を目指し、2002年7回目の挑戦で試験に合格。05年からフジテレビ系列「情報プレゼンターとくダネ！」の気象キャスターとして出演。天気の「天」に達人の「達」と書いて天達、災害を防ぐ使命を持って、天気の達人を目指し、分かりやすく、興味を持ってもらえるような天気予報が人気に。著書に『気象予報士天達流四季の暮らしと二十四節気の楽しみ方』『アマツさん、ネコが顔を洗うと雨って本当ですか？』など

(他のテーマ) ・ 天気の達人、天達と考える気候変動と地球の未来
・ 天気の達人、天達と考える“天気”と“防災”



講演料： B
BEST9

歴史は活用してこそ意義がある！

● 時代の変革期におけるリーダー・シップ

加来 耕三

歴史家・作家

1958年、大阪府生まれ。奈良大学卒業。新鋭な感性と現代に活かす史実の新しい断面を解析し、伝説や通説になった歴史のウソに鋭くメスを入れる作家・歴史家。奈良大学文学部研究員を経て著作活動に入り、講演活動のほかTV「英雄たちの選択(NHK BSプレミアム)」「先人たちの底力 知恵泉(ちえいず)(NHK Eテレ)」等、ラジオ「加来耕三の「歴史あれこれ」(全国のAMラジオ局12局)」等の番組監修・構成・出演。著書に『家康の天下取り 関ヶ原、勝敗を分けたもの』『日本史を変えた偉人たちが教える 3秒で相手を動かす技術』『読むだけで強くなる 武道家の金言』『戦国美女は幸せだったか』『リーダーは「戦略」よりも「戦術」を鍛えなさい』『加来耕三の感動する日本史』など多数。

(他のテーマ) ・ 歴史に学ぶ魅力あるリーダーとは
・ 戦国武将に知恵を学ぶ



講演料： B
BEST9

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！<60分講演+質疑応答>

● 夢を叶える思考力

～ポテンシャルの引き出し方

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

(他のテーマ) ・ 金メダリストの思考回路
・ 私の柔道人生

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B

● 2026年が見えてくる～地政学から見る日本経済

奥山 真司

地政学・戦略学者

1972年生まれ、横浜市出身。カナダのプリティッシュ・コロンビア大学を卒業。英国レディング大学大学院で修士号(MA)と博士号(PhD)を取得。戦略学博士。多摩大学客員教授、拓殖大学大学院非常勤講師。著書に『地政学—アメリカの世界戦略地図—』(五月書房)、『ビジネス教養 地政学—サクッとわかるビジネス教養—』(新星出版社)、『世界最強の地政学』(文芸春秋)など、訳書に『平和の地政学』(N.スパイクマン著、芙蓉書房)、『完全版 大國政治の悲劇』(J・ミアシャイマー著、五月書房新社)、『中国4.0』(E.ルトワック著、文芸春秋)、ハル・ブランズ&マイケル・ベックリー『デンジャー・ゾーン』(飛鳥新社)など。

(他のテーマ) ・ 世界の未来が見えてくる～今こそ知りたい地政学
・ いまさら聞けない!「地政学」～国政時の戦略的な視点



講演料： B

データに基づいたわかりやすい解説が好評

● 日本経済の展望を読み解く

永濱 利廣

(株)第一生命経済研究所 経済調査部 首席エコミスト

1971年栃木県生まれ。95年早稲田大学理工学部卒業。2005年東京大学大学院経済学研究科修士課程修了。1995年第一生命保険入社。98年4月より日本経済研究センター出向。2000年4月より第一生命経済研究所経済調査部副主任研究員、04年4月より同主任エコミストを経て、08年4月より現職。著書「エコミストが教える経済指標の本当の使い方」「面白くてよくわかる経済」など多数。新聞・雑誌などの経済コラムの執筆、コメンテーターとしてテレビ出演でも活躍。

(他のテーマ) ・ 日本経済の今後を読み解く
・ 今後の物価の動きと景気の見通し



講演料： B

● 危険地帯だから学べる極限の人間力

丸山 ゴンザレス

ジャーナリスト

1977年生まれ。宮城県出身。ジャーナリスト。國學院大学学術資料センター共同研究員。國學院大学大学院修了後、出版社勤務を経て、フリーのジャーナリストとして独立。世界中のスラム街や犯罪多発地帯を渡り歩き取材を重ねる。主な著作に『アジア「罰当たり」旅行』『アジア親日の履歴書』『ダークツーリスト 世界の混沌を歩く』『世界の危険思想 悪いやつらの頭の中』など多数。原作漫画『こんな人生は絶対に嫌だ』は20万部を超えている。自身のYouTube「裏社会ジャーニー」は登録者数119万人。テレビ番組「クレイジージャーニー」(TBS系列)に出演するなど多方面で活動している。

(他のテーマ) ・ 危険な好奇心
・ 旅で身につけたコミュニケーション



講演料： B

● テレビでは話せない政治の舞台裏

青山 和弘

政治ジャーナリスト

東京大学文学部社会心理学科卒業。1992年日本テレビ入社。社会部警視庁担当から1994年に政治部に異動。以来、羽田政権から岸田政権まで15の政権を取った。野党キャップ、自民党キャップを歴任した後、国会官邸キャップは2回、通算6年にわたり、政権交代、東日本大震災、伊勢志摩サミット、森友・加計問題など取材・リポート。直接担当した政治家は枝野幸男、前原誠司、鳩山由紀夫、野田佳彦、山崎拓、武部勤、野中広務、亀井静香、安倍晋三、小淵優子、小野寺五典、林芳正、武田良太、小川淳也など。与野党を問わない幅広い人脈と分かりやすい解説には定評がある。

(他のテーマ) ・ どこへ行く日本の政治
・ 台湾有事は起きるのか その時日本は?



講演料： B

● 今後の日本経済とキャッシュレス化の行方

岩下 直行

京都大学公共政策大学院教授／初代 日銀FinTechセンター長

1984年慶應義塾大学経済学部卒業。同年日本銀行入行。'94年 日銀金融研究所に異動し、以後約15年間、金融分野における情報セキュリティ技術の研究に従事。同研究所・情報技術研究センター長、下関支店長を経て、'11年 日立製作所に出向。'13年 日本銀行決済機構局参事役。'14年 金融機構局審議役・金融高度化センター長。'16年 新設されたFinTechセンターの初代センター長に就任。'17年日本銀行退職。同年 京都大学・公共政策大学院 教授就任。同年8月、金融庁参与を兼務。'19年1月 金融審議会委員兼務。同年10月 規制改革推進会議委員 兼務。'20年11月 国立情報学研究所・研究開発機構客員教授を兼務。

(他のテーマ) ・ 日本における仮想通貨の現状と将来
・ AIはどのように金融業界を変革させるのか

■ 講師陣 (敬称略)



講演料： B

● 働き甲斐のあるウェルビーイングな職場づくり

及川 美紀

(元)株式会社ポーラ 代表取締役社長

東京女子大学文理学部卒。91年(株)ポーラ化粧品本舗(現(株)ポーラ)入社。09年商品企画部長、12年執行役員、14年取締役就任。商品企画、マーケティング、営業などを経験し、20年より24年同社代表取締役社長。24年末退任。21年よりダイアログ・ジャパン・ソサエティ理事就任。東京・竹芝のインクルーシブソーシャルエンターテイメント対話の森ミュージアムの運営をサポート。25年(一社)Toget-HER理事長、(一社)MASHING UP理事としてダイバーシティインクルージョン、女性リーダー育成をテーマとして活動。執筆・雑誌掲載に、『幸せなチームが結果をだす ウェルビーイング・マネジメント7か条』(共著 日経BP)、「及川美紀のジヨブレス日記」(日経クロスウーマン'25年1月～)

(他のテーマ) ・ これからの組織づくりとDEIB(ダイバーシティ・インクルージョン・エクイティ・ビロンギング)
・ リーダーシップとパーパス経営



講演料： B

● 企業経営に求められる人的資本戦略

～ウェルビーイング社会に求められる人材育成これからのリーダー

永島 寛之

(元)ニトリHD理事・人事責任者/トイトイ合同会社代表社員

1998年早稲田大学商学部卒業、東レ(株)入社。'07年ソニー(株)入社。欧州向けマーケティング担当。'11年米国ソニーラテンアメリカマーケティングディレクター。'13年(株)ニトリ入社。店舗管理、人材採用・教育に従事(新卒採用で成果を上げる)。'22年(株)レノバ執行役地政学員CHRO就任。'23年トイトイ合同会社設立。現在、複数の企業経営者の元で、「個人の成長」を起点とした未来組織開発を支援。

(他のテーマ) ・ リスキングのすすめ～Z世代から学ぶ変化の時代に対応するキャリア形成
・ 強い組織が時代を作る～変革期におけるリーダーシップ



講演料： B

中国古典をビジネス戦略から生き方まで、今の自分に学ぶ・活かす

● キングダムの秦王、中国統一の原動力『韓非子』に学ぶ

守屋 淳

作家/グロービス経営大学院大学特任教授

1965年東京生まれ。中国古典第一人者の守屋洋が父。早稲田大学文学部卒業後、大手書店勤務を経て、中国古典、主に『孫子』『論語』『老子』『莊子』『三国志』等の知恵を現代にどうに活かすかをテーマに執筆、企業研修・講演を行う。著書『最強の孫子』(日本実業出版社)繁体字と韓国語に翻訳。中小～上場企業トップや第一線ビジネスマン、キャリア官僚等との勉強会を多数行い、常に最新の知見、情報を取り入れる。単なる古典の解説にとどまらず、時代背景、現代の事例、エピソードを交え、スピード感ある飽きさせない講義に定評。

(他のテーマ) ・ 『中国古典』に学ぶリーダーシップ
・ 乱世における孫子の兵法とビジネス戦略



講演料： B

● メジャーリーグ流の組織活性化と人材育成術

鈴木 陽吾

MLBロサンゼルス・ドジャース顧問

東京都出身。早稲田大学卒業。アメリカ・スポーツアカデミー大学院留学。早稲田大学大学院修了。トライアスロン日本代表選手団マネージャーや国際強化委員、国際オリンピックアカデミー青年セッションへの参加など、スポーツ界における国際経験を積む。帰国後、横浜市立高等学校保健体育教員として4年間勤務後、オリックス・バファローズの国際担当、監督通訳を歴任。2016年よりメジャーリーグ、ロサンゼルス・ドジャース顧問に就任。

(他のテーマ) ・
・



講演料： A

勉強するための一方通行の講演ではなく聴講者と双方向で楽しめる講演を心掛けている

● 働き盛りの体の働きと生活習慣の知識・予防

和田 奈美佳

フリーキャスター/城西国際大学非常勤講師/健康管理士

私立富士見高校 卒業。東京音楽大学音楽学部声楽専攻卒業、同修士課程独唱コース修了。特定非営利法人日本成人病予防協会認定 健康管理士資格 取得。その後上級員資格を取得し、2015年日本成人病予防協会にて実力を評価され、認定講師となる。現在はフリーキャスターとして活動しており、ラジオやテレビなどでも健康に関する情報を発信。健康管理士一般指導員・文部科学省後援 健康管理能力検定1級、ジュニアアスリートフードマイスター、モータースポーツB級ライセンス。

(他のテーマ) ・ 健やかな生活を送る為に～ライフプランを考える
・ ストレスで疲れた心の癒し方